

ひとめ ふため オーディ
オドラマシナリオ

monobe0329

01 ひとめふため

ひとめふため

以前、ネット上にて素人同士でオーディオドラマを作ろうという企画「おとつれせんプロジェクト」がございました。

その企画に提供したシナリオです。お話は童歌から始まります。

001 夜である。夜であることは会話からわかってもらうこと。列車の中である。

002 あけみ 1 ひとめ

003 あけみ 2 ふため

004 あけみ 1 と 2 みやこし、よめご

005 あけみ 2、ちいさくあくび。

006 あけみ 1 あけみ。もう、遅いからさ。朝、ついたらね、起こしてあげる。

007 あけみ 2 でも、一人で起きてるのって、あけみは寂しくないの

008 あけみ 1 なんだ、あけみ。気遣ってくれているの

009 あけみ 2 だって

010 あけみ 1、少し笑って。

011 あけみ 1 それじゃ、あけみ。もう少し、起きていてくれる。

012 あけみ 2 うん、そうする

013

014 あけみ 1 窓に映る自分の顔

015 あけみ 2 え

016 あけみ 1 夜はさ、あけみ。列車の中が明るくて、外が暗い。だから、窓に顔を近づけても、自分の顔しか見えない。

017 あけみ 2 そうだね、でも、あけみ。ほら

018 あけみ 1 どうしたの

019 あけみ 2 すうっと顔をガラスに近づけてみて。ね、あけみ、鼻の頭がガラスにくっつくくらい

020 あけみ 1 はは、あけみ、変な顔

021 あけみ 2 でも、あけみ。でもさ、見える

022 あけみ 1 何が見えるの、あけみ

023 あけみ 2 黒い瞳の向こうに夜が見える

024 あけみ 1 黒い穴二つ、外の風景が見える

025 あけみ 2 あけみ、遠く外灯があるよ

026 あけみ 1 白い光が流れていくね、あけみ

027 あけみ 2 ね・・・、あけみ

028 あけみ 1 どうしたの、あけみ

029 あけみ2 いつからかな。とって、とって、大事なこと、忘れてる気がするんだ
030 あけみ1 大事なこと
031 あけみ2 うん
032 あけみ1 大事なこと……。そうだね。とって大事なこと、忘れてる気がして。でも、
どうしても、それが、なにか思い出せない
033 あけみ2 あけみ、人が。窓の外に人がいるよ
034 あけみ1 人って、夜だよ。誰も外にいるはずないじゃない
035 あけみ2 でも、瞳の向こうに外の人たちが見える
036 あけみ1 外の人たちって、あけみ。この列車、走っているんだよ
037 あけみ2 でも、あけみ。いるんだ、何か叫んでいるよ
038 あけみ1 ほんとだ、見える。大声で叫んでいるみたいだ
039 あけみ2 泣いている人もいるよ
040 あけみ1 みんな、泣きながら叫んでいるんだ
041 あけみ1 なんて、なんて言っているんだろう
042 あけみ2 手招いてるよ、こっちに来いって叫んでいるんだよ。ね、降りよう、みんなのこ
ろに帰ろう
043 あけみ1 帰ろう……。え、帰るって、どういうこと……。
あけみ2 ねえ、帰ろうよ
あけみ1 そうだ、あたし。どうして、列車に乗っているんだ
あけみ2 早く帰ろう、帰ろうよ
あけみ1 帰る……。思い出した、あたし、ベッドに、病院のベッドに寝ていたんだ

044 あけみ2 あけみ、窓を開けよう、力一杯開けよう
045 あけみ1 そうだ。開けよう。帰るんだ
046 窓をがたがたと。
047 あけみ2 開かない、開かないよ
048 あけみ1 どうしても、開かない
049 あけみ2 がたついているのに
050 あけみ1 思いっきり力を入れれば
051 あけみ2 開くのに、開くはずなのに
052 あけみ1 どうしても、開かない

053 あけみ2、力無く。

054 あけみ2 苦しいよ、息が出来ない
055 あけみ1 なんだか、息苦しい、水の中にいるみたいだ
056 あけみ2 あたし、もう、だめなのかなあ

057 あけみ 1 なにってんだよ、あたし。大丈夫だよ

058 あぶくの音、次第に大きくなってくる。列車の走行音が、あぶくに変わる。

059 あけみ 1 ね、あたし。目をつぶってじっとしていな。あたしがずっと起きていて、抱きしめていてあげる。だから、きっと、きっと朝が、いつもとかわらない朝が来るからね

060 あけみ 1 ひとめ

061 あけみ 2 ふため

062 あけみ 1 2 みやこし、よめご・・・

063 次第に声が小さくなる。

064 あけみ 1 いつやのむさし、ななやのやつし、このや、とおや

終わり